

赤野井自治会だより

令和5年(2023年)2月1日 発行
世帯数365戸 人口986人(R4.12/31現在)
発行責任者 自治会長 赤井 優

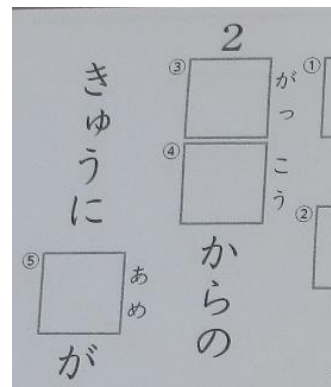
第1回「赤野井漢健サロン」

令和5年1月20日(金)の午前10時より約1時間「赤野井漢健サロン」を自治会館で開催しました。参加者は10名でした。漢字の読み書きのトレーニングを楽しんで、脳の活性化をしよう。認知症の予防とともに、学び合う場を通して住民の互いのきずなを深め、交流の場とすることを目的として開催しました。

今回は、小学校1年生で習う漢字80字の学び合いからスタートしました。

参加者からは「楽しかった」「筆順がいいかげんだったが、正確に知ることができて良かった」「1年生の子どもはたくさんの漢字を習っているネ」といった感想がありました。

毎月1回の開催です。随時参加者の募集をしていますので、希望される方は、自治会館に連絡してください。



【第5回赤野井町の歴史探訪講座】

大正から昭和にかけて「にぎわいのまち赤野井」

令和5年1月15日(日)に自治会館で「第5回赤野井町の歴史探訪講座」が開催されました。内容は、「にぎわいのまち赤野井」です。高齢者の方からの聞きとりや古地図などの資料から当時の様子が分かってきました。

【川端】～ひょっとして赤野井一の商店街！？～

赤野井の寺院群から矢島にぬける道沿いには、たくさんのお店があった。
お菓子屋さん、雑貨屋さん、お豆腐屋さん、飛脚(今の宅配業)、助産師さん、
米込み屋さん、骨董屋さん

【馬場】～五カ寺の門前町としての賑わい！？～

浄土真宗本願寺派赤野井別院(通称:西別院)
浄土真宗大谷派赤野井別院(通称:東別院)
浄土真宗本願寺派金剛山福正寺、浄土真宗本願寺派撰取山常照寺
浄土真宗大谷派龍洞山専念寺

【西ノ辻】～郵便局や銀行の支店が二つもあったそう～

江頭農産銀行、栗太銀行、郵便局

【浜】～人、米、木材などの物流の賑わいがあったそう～

浜大津までの船便 1882年(明治15)江川の終点である蓮如堂前まで汽船がきていた。明治の初期に吉身の馬路石邊神社付近から石田川を使い天神川を経て、江川の蓮如堂前まで荷物を運搬していた。

最後に赤野井歴史の会アドバイザーの杉本薫さん(守山市公文書館職員)からは江戸時代から昭和時代にかけての港の変遷についてのお話をいただきました。



杉本さん

【2月の主な行事】

月	日	曜日	行 事	場 所 等
2	5	日	消防点検 7:30 初午、稲荷祭（消防点検終了後）	稲荷神社（若宮神社内）
	15	水	涅槃会 10:00	釈迦堂
	17	金	第2回「漢健サロン」	自治会館
	24	金	赤野井すこやかサロン 10:00	自治会館

※ 新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、中止、変更する場合があります。

第 88 回 赤野井すこやかサロン開催

開催日 令和5年2月24日（金）
場 所 赤野井自治会館
時 刻 午前10時 開催
午前11時30分 閉会
内容（予定）
・脳トレ大人の音遊び
・湖風の会による大正琴
・おやつ渡し



前回の様子

お知らせ

1 涅槃会

日時：令和5年2月15日（水）午前10時から
場所：釈迦堂

〈涅槃会法要後の講話〉

演題：「涅槃図の解説と赤野井の歴史」

釈迦堂に伝わる涅槃図の意味と由来等

講師：井上ひろ美さん（文化遺産プランニング代表）



2 国指定重要無形民俗文化財 伊勢大神楽講社 山本勘太夫社中の町内巡行と総舞について

○町内巡行 3月26日（日）・27日（月）

○「総舞」 3月26日（日）午後1時より

大庄屋諏訪家屋敷交流広場（雨天時：屋敷内）

なお、参加された子どもさんには、神楽のお守り（右）の進呈があります。



釈迦堂の掛軸の保存修理に伴う寄進について（お礼）

標記の件につきまして、1月23日現在で91名と2団体より961,046円（目標金額360万円程度）の寄進をいただきました。本当にありがとうございました。保存修理を行い100年後の後世に引き継ぎたいと思います。

なお、寄進の期限を1月20日としていましたが、今後も受け付けますのでよろしくお願い致します。